

(別紙2-1) 《議員用》

令和6年 8月 26日

狭山市議会議長
太田博希 様

研修議員氏名

丸橋ユキ 印

研 修 会 報 告 書

このことについて、次のとおり報告します。

1 期 間 令和6年 8月 8日～ 令和6年 8月 9日 (1泊2日)

2 研修会名

令和6年度市町村議会議員研修[2日間コース]「自治体予算を考える」

3 研修会主催者

公益財団法人全国市町村研修財団

4 開催場所

公益財団法人全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所

5 研修会スケジュール

1日目 開講式、オリエンテーション、講義、意見交換会

2日目 講義、演習

6 研修会概要

別紙のとおり

令和 6 年度市町村議会議員研修 [2 日間コース]

「自治体予算を考える」研修報告

2024 年 8 月 8 日～ 9 日

丸橋ユキ

【研修のねらい】

- ・自治体予算の原則・制度、歳入・歳出予算の基本的事項やチェックポイントについて学ぶ。
- ・財政診断をもとに、持続可能な財政運営方策について考える。
- ・地方公会計の基本的事項を理解し、その活用について学ぶ。

【研修会内容】

1 日目

■ 講義

「自治体予算の原則」

講師：金崎健太郎氏（武庫川女子大学経営学部教授）

予算の原則や編成の流れなどの基本的な部分を解説。

・民間予算と自治体予算の違い

民間は、売上予算、経費予算、収益目標を立てる。1 年間の収益は決算で固める。民間においては、決算がすべてで最も重要。自治体では、予算で 1 年間の仕事の量を決めているので、収入が上振れたら使うことのできないお金となる。つまり、自治体は予算がすべて。民間は決算がすべて。

・予算のルール

会計年度独立の原則、総計予算主義の原則、



予算単一主義の原則、予算統一の原則、予算事前決議の原則、予算公開の原則。

・予算の編成から成立・執行まで

当初予算は約半年かけて、自治体の全組織をあげて作られる。予算の調整権は地方公共団体の長に専属（議会、議員には提案権はない）→市町村長が予算案を議会に提案→議会で審議。可決されると予算が成立→市町村長に予算の執行権が付与。※年度が始まる前に本予算が成立する見込みがない場合、暫定予算を編成・議決（期間限定、必要最小限）。

・予算を伴う条例案と予算の関係

長は「必要な予算上の措置が適格に講ぜられる見込みが得られるまでの間は、議会に提出できない」（地方自治法 222 条）

ほか、執行部内部の予算編成の流れ、議会における予算審議、予算の再議、専決処分、予算編成から決算までの流れについてなど。

■ 講義

「歳入・歳出予算の基礎とそのチェックポイント」

講師：金崎健太郎氏（武庫川女子大学経営学部教授）

歳入・歳出予算の基本的な構造や考え方を、予算計上にあたっての留意点などを含めて解説。また、チェックする際にポイントとなる事項などについてお話しいたします。

・ 予算の内容

歳入歳出予算、単年度予算の補充（継続費、繰越明許費、債務負担行為）、借入れ（地方債、一時借入金）、歳出予算の各項目の流用

・ 予算案のチェックポイント

1. 全体予算の視点、2. 健全な財政運営の視点、3. 予算に盛り込まれた政策・事業への視点

■ 演習 グループ討議

各自が問題意識を持つテーマごとに分かれ、グループでの意見交換。テーマは、①予算審議のあり方 ②決算審査や事業の評価 ③財源確保策 ④公共施設の適正管理 ⑤歳出の効率化 の5つ。

丸橋は、④のテーマで茨城県下妻市、兵庫県小野市、徳島県三好市、福岡県久留米市の議員と同じグループとなった。各議員が今、それぞれの自治体で抱えている公共施設の問題について具体的な話を紹介し、統廃合、長寿命化、建て替えなどについて意見交換をした。ほか、それぞれの地域性や議員生活についてなども情報交換をした。

■ 交流会

食堂にて、夕食を兼ねた自由な交流会。その場に居合わせた議員数名と食事を囲んで話をした。

2日目

■ 講義

「財政の現状把握～地方公会計の活用～」

講師：金崎健太郎氏（武庫川女子大学経営学部教授）

健全で持続可能な財政運営のために、自治体財政の診断や分析の手法を解説。決算カードの各項目についてなど。また、地方財政の適正化・効率化に貢献する地方公会計の基本的事項やその活用について解説。地方公共団体と民間企業の会計の違いについて、統一的な基準による財務書類の作成状況についてなど。

■ グループ討議 / 発表・質疑・まとめ

前日のグループ討議の続き。話し合ったことをまとめ、グループの代表者が発表をした。丸橋のグループでは、これからの公共施設のは、自治体の垣根を越えた広域行政が一つの方法となってくるのではないかと結論を出した。

【所感】

内容が濃い研修会だった。自治体予算に関してかなり初歩的なところから入ったのでわかりやすかったが、まだ頭に入り切れていないことが多く、おそらくこの先、何度もこの研修の資料を見返すことになると思う。

また、他市町村の人と話ができる貴重な機会であり、参加してよかった。